



かわいい訪問者



明日、11月23日は**“勤労感謝の日”**の日で祝日となります。
その日にちなんで今日は、職場体験でもお世話になったお隣の**ソフィア**
保育園からたくさんのかawaii訪問者が中学校に来てくれました。
園児たちは、初めて会う校長先生や先生方に「いつもありがとうございます。」と元気な声で
お礼の言葉を言ってくれた後、手作りのとてもかわいい来年のカレンダーを贈呈してくれまし
た。



カレンダーは玄関を入ったところの掲示板に貼っています。ぜひ
みんなも見てください。心が何かほっこりしますよ。そのあとは
園児たちに池の鯉を見てもらいました。まさか、こんなところに
魚がいるとは思っていなかったようでみんなびっくりしていました。
鯉たちも園児の声がするほうに集まってきて、子どもたちを
歓迎しているようでした。みんなもこれから地域の中で、こんな
小さな弟や妹と出会うことがあるかと思います。どうか、優しい
気持ちで接してあげてください。

さて、今年も残すところあとわずか。年内最後の祝日が、今日
紹介している11月23日の「勤労感謝の日」です。1948年に制定
された「勤労感謝の日」とはどんな祝日なのでしょうか？
働いている人（イメージはお父さん）に感謝する日だと思って
いたら、少し違いました。

「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう日」と国民の祝日に関する法律では、
このように制定されています。

仕事を大事なものとして重んじ、その成果を喜び、みんなで感謝をしあいましょう！というよ
うな意味だと思います。もともと11月23日は「新嘗祭（にいなめさい）」という名前の祭日
だったそうです。

その年の収穫物を神様に捧げ感謝をし、翌年も豊作であるように願う日本古来の重要な宮中行
事「新嘗祭」現在も大切な行事として執り行われているそうです。

戦後に、「勤労感謝の日」と名前を変えましたが「新嘗祭」が五穀豊穡に感謝する日であった
ことから、普段当たり前のように口にしている食物に感謝をする日でもあるのです。

もちろん食物を作ってくれている生産者・販売者の方にも感謝。その食物を買ってくれる方
にも感謝。そして、その食物を美味しく料理してくれる方にも感謝です。

自分の生活が成り立っているのも、どこかで働いているたくさんの人たちのおかげなんだと、
改めて思います。11月23日は、毎日の食卓に感謝をしつつ、周りの人たちとも日々の頑張りを
お互いに感謝する日。そう考えると、「勤労感謝の日」が素敵な祝日に思えてきます。

さあ、まずは身近な家族に**「いつもありがとう」**と一言だけでも言えるみんなであってほしい
と願っています。

今日から始まった期末テスト。いつも言っているように最後まで絶対にあきらめずに問題に立
ち向かい、解答用紙をすべて埋める努力をしてくださいね。みんなの健闘を祈っています。